

分野 (2) ぜん息・COPD患者の患者教育及びアドヒアランスの向上に関する調査研究

研究課題名 : ②-(i)ぜん息・COPD患者に対する患者教育の実践(小児・成人ぜん息分野)

申請課題名 : アレルギー専門医療スタッフのスキルアップのための教育研修プログラムの開発とその検証に関する研究

調査研究代表者氏名 : 赤澤 晃

1. 評価軸別の評価

大変優れている(5点) 優れている(4点) 普通(3点) やや劣っている(2点) 劣っている(1点)

	5点	4点	3点	2点	1点	平均点
(1) 環境保健対策の推進への貢献度	3人	2人	1人	0人	0人	4.3
(2) 研究成果目標の達成度	3人	1人	2人	0人	0人	4.2
(3) 研究計画の妥当性	3人	2人	1人	0人	0人	4.3
(4) 研究内容の独自性	1人	4人	1人	0人	0人	4.0
(5) 社会・経済に対する貢献度	2人	2人	2人	0人	0人	4.0
個別評価平均						4.2

2. 総合評価

(1) 評価基準に沿った評価	3人	2人	1人	0人	0人	4.3
(2) 記述評価	<ul style="list-style-type: none">十分な研究成果と資料作成ができ上がっている。賞讃に価する。あとは、どう臨床現場でルーチン化するかであろう。本研究の示す方策の妥当性は証明されたと考えられる。いかにして本研究の内容を用いてエドゥケーターを増やし全国展開するかが今後の課題である。動画等のツールをより多く利用してもらうための方策も必要。アレルギー専門医療スタッフのスキルアップの教育プログラムの開発である。その成果について、このような取り組みによる、患者における直接の成果の検証など、今後、十分検証してほしい。研究内容がアトピー性皮膚炎、食物アレルギーに偏っており、ぜん息への取り組みがやや乏しい。当初目標を達成して、具体的な成果が示されている。					